

# つが・る

【ツガル  
t s u g a ・ r u】  
（動）

【意味】思いがけないラッキーをつかむ

【解説】今まで注目されていなかった亀ヶ岡石器時代遺跡が  
思いがけず世界遺産に登録されて嬉しいさま。

【例文】・期待してなかったのにバレンタインにチョコを  
10個ももらった。今年はまだ**つがってるわ**。

・相手の都合で不戦勝になり、  
優勝することができて**つがった**。



【出典(制作者)】木造高校 大坂優生・會津侑南・神萌葵 / キャンパスラボ 宮本真衣・兼田日向子



世界遺産登録にみんながつが・る(ラッキーをつかむ)!

## つがる市縄文住居展示資料館「カルコ」

世界遺産登録された亀ヶ岡石器時代遺跡をはじめ、市内の遺跡からの出土品が展示されています。明治20年(1887年)、亀ヶ岡石器時代遺跡から出土した「遮光器土偶」のレプリカが展示されています。実物は昭和32年(1957年)、国の重要文化財に指定され、東京上野にある国立博物館に所蔵されています。

動詞で伝えるつがる市の魅力

新解釈

# つがる辞典

つがる市ファン獲得大作戦withキャンパスラボ\*



青森県 つがる市 ×



CAMPUS  
LAB.  
campuslab.jp



様々な魅力が詰まった青森県つがる市。その魅力をさらに発掘し全国に伝えていきたいという思いから、つがる市に住む高校生と首都圏の大学生が、つがる市の魅力を表現する新しい動詞「つが・る」を創り出しました。思い思いの「つが・る」を集めた辞典をみんなで創り上げるプロジェクトに挑戦しています。

\*キャンパスラボとは…各大学のアンバサダーが集まり主体的に社会課題に取り組み、企業や自治体と共創し、課題を解決するプロジェクトチーム。